

令和6年度 ありんこ会グループ 方針

社会福祉法人ありんこ会

エンカレッジ・ステーション株式会社

NPO法人民間児童館おおきなかぶ

ありんこ会の 経営理念

法人事業の経営理念

- 当法人は、社会福祉の基本理念に基づき、多様なニーズを尊重し、将来を担う子ども達のために、質の高い教育・保育を提供し、福祉サービスが地域に根差したものであるよう創意工夫をすることで、個人の尊厳を守り、心身共に健やかに育成されるよう支援することを目的とする

- (1) 子どもの最善の利益を考えて行動する
- (2) 保護者の子育てに貢献する
- (3) 保育の質を高めるため、保育者の自己研鑽ができる組織づくりをする
- (4) 地域との繋がりを大切にする

経営方針

経営方針

1. 経営基盤の強化

社会福祉事業や公益的な事業への自主的な取組について、責任を持って実施できる経営管理体制を構築する。

2. 保育の質の向上

職員が専門的知識や技術を修得できるように法人内・外部での研修等を推進する。

3. 事業経営の透明性の確保

法人内で実施されているサービス内容や経営内容などの情報についての透明性の確保に努める。

令和6年度 ありんこグ ループ方針

失敗を恐れず、チャレンジし続ける

- 1, ありんこ親子保育園の認定こども園化にチャレンジ！
- 2, 児童発達支援事業の拡大にチャレンジ！

使命感を持って
成し遂げる

ありんこ親子保育園の認定こども園化を求める
署名人数 2,004人

これだけの方が、私たちを応援してくれている

何としてでも、期待に応えなければならない

私たちは、子どもたちの未来を創るという使命感を持って

果敢にチャレンジしていこう！

児童発達支援 施設が足りない！

発達障害児が増えている現実、行き場のない子どもたち。

児童発達支援事業を行っているところが少ない。

「一人ひとり違っていい」と、言えない現状。

エンカレッジ・スクールの役割は大きい。

チームワーク

「福祉」 = 「wellbeing」 の精神で、保育と療育の垣根を取っ払う。

横の連携や調整力を高め、円滑な業務遂行のために常に助け合う。

目標に向かって全力で仕事ができる職場環境を全員でつくる。

専門スキル

自身の仕事に必要なスキルを身につける。

得た知識を活かしていけるよう、確実に行動する。

人から言われたものは身につかない。自分が求めるものこそ、本物になる。

誠実さ

私たちの言動は、子どもが見ている。真似をする。

「思い通りにはならない。心通りになる」と言われる。
その人がどんな心でいるかが大切。

人や物に対して誠実な心で接し、謙虚さを忘れない。
そういう人たちがいる組織だからこそ、信頼を得られる。

事業は人がつくる

笑顔で挨拶をする。お世話になったら、必ずお礼を言う。
そんな人となり人が人にも伝わる。

事業は人がつくるもの。誠実な人がやる事業は、誠実な会社になる。

トライ & エラー

目標を達成するために、「試行・失敗・反省」を繰り返しながら課題を確実に解決していく。

そして、少しでも前進できるように、失敗を恐れずにチャレンジしていく。



チャレンジ！

ご清聴ありがとうございました！